

上天草市議会だより

えがぶお



上天草市

第9号

2012年5月15日発行

発行 / 上天草市議会

編集 / 上天草市議会

広報編集特別委員会

Tel 0964-56-1111



主な内容

- 議員定数条例改正.....P 7
- 一般質問 市政のヨコを問う.....P12~17
- 議会基本条例.....P18
- 特集 少子化と子育て支援.....P19

平成24年度予算

●平成24年度一般会計予算 **可決**

3月定例会では平成24年度一般会計予算約152億円が上程され可決しました。前年度と比較して0.1%増となっています。東日本大震災の復興財源の捻出等も影響し、交付税も0.3パーセント減となっています。自主財源も6.9%減になるなど厳しい経済状況を反映している点について、その対策を求める意見も相次ぎ、今後の課題も浮き彫りとなりました。

歳出の主なもの (年額)

総務臨職等人件費事務事業

一次産業における6次産業化及び、観光政策の更なる推進のため、2名の特別専門員を民間より2年契約で採用するための人件費。

1,738万円

総合計画策定事業

平成16年度の合併時に策定した第一次総合計画が25年度までとなっているため、第二次総合計画策定業務に着手するための経費。

889万3千円

新規就農総合支援事業 青年就農給付金

就農後の定着を図るため、就農後5年以内の所得を確保するために年間150万円を給付する。



450万円

市単独耕地事業

農業の生産基盤整備事業に対して実施する市単独の助成であり、昨年度よりも200万円増。

700万円

四郎魚～ざを活かした 地域おこし事業

上天草市の食材を活用した魚肉のギョーザ、四郎魚～ざの味の均一化を図るための生産体制を確立し、起業化を進め、雇用の場の確保を目指す。今年度の雇用は9名。



四郎魚～ざ

2,759万円

上天草市認知度向上事業

上天草市の特命係長に任命された「四郎くん」の露出効果を高めながら、上天草市の認知度の向上を図る事業。緊急雇用創出基金事業を利用し、2名の雇用予定。



540万2千円

ユニバーサルデザイン建築 物整備促進事業

高齢者及び障害者が円滑に利用できる建築物の整備を促進するために、ユニバーサルデザイン化するための助成。

200万円

3月 定例会

3月定例会は、2月23日から3月14日まで開催され、条例9件、予算22件、請願1件、陳情2件、その他5件を審議し、議案はすべて原案可決し、請願1件、陳情2件を採択しました。

条例制定・改正 (主なもの)

●上天草市暴力団排除条例の制定

条例に違反すると…

市民が暴力団と関わらぬよう求めるとともに、市発注の建設工事から暴力団を締め出す内容。暴力団や密接関係者は市と契約を結ぶことができなくなり、下請け契約も禁じられます。また条例に違反した場合は、指名停止や罰金などの罰則を設けてあります。



指名停止や
罰金などの
罰則

●上天草市後期高齢者医療に関する 条例の一部を改正する条例



被保険者が、県内において転居した場合の保険料の納付時期の統一化を図ることにより、納付手続きの混乱を防ぐため、普通徴収保険料の納期を10期から9期に変更するための条例改正。

●上天草市介護保険条例の 一部を改正する条例



介護保険料は3年間ごとに見直され、今回、第5期介護保険事業計画において、今後3年間、平成24年～平成26年の介護保険料が決定します。今回は、介護給付準備基金を1億5千万円取り崩しを行い、介護保険料基準額を毎月800円アップの5,000円とするための条例改正。



議案に質疑します



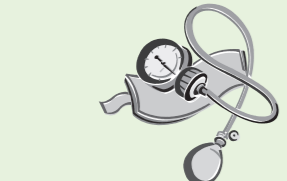
現松島庁舎

補正予算・松島庁舎建設工事費 7億2千万円について

島田 庁舎のイメージを聞きたい。また費用として総額いくらか、その内補助金と起債についてお聞きしたい。

答 1階が庁舎と保健センターとなり、2階には教育委員会や建設部、または会議室を予定しています。3階には防災組織、防災会議ができる場所という提案がされています。総事業費は23年度から24年度の合計に12億252万6千円を計上しており、補助金としては林野庁の交付金3億7150万を計上し、合併特別債4億1110万を予定しています。

議案質疑とは、提案された議案に対して詳しく知りたい点などを執行部に聞くことです。2月28日に行われた議案質疑について、その質問と答弁を要約して一部掲載します。



平成24年度一般会計予算 老人福祉配食事業について

島田 利用者数と個人負担をお聞きしたい。

答 この事業は65歳以上の虚弱な人を対象に、食生活の改善と健康増進を図るのが目的で、今回は対象者を15人にしており、個人負担は400円となっております。



平成24年度一般会計予算 税の増収対策について

田中 前年度に比べて市税が5442万5千円の減少となっているが、今後の税の増収についての対策をお聞きしたい。

答 今後の市税の確保につきましては、平成24年度から組織再編により税務課と納税課が統合されることで、現年度分、過年度分の徴収の強化を図り、一体的に取り組んでまいります。また経済振興策により市民の経済面が改善できれば良い方向に向かうと思われれます。



永目港埋立て地

平成24年度一般会計予算 永目港埋立関連工事について

田中 内容説明を聞きたい。

答 平成25年度に姫戸庁舎を建設する予定ですが、埋立て地には軟弱地盤も所々にありますので、中間層の敷きならしとしてゴソウを20cmほど投入する予定です。



平成24年度一般会計予算 住宅リフォーム支援事業について

宮下 新年度の予算は1000万円だと聞いていたが、500万しか計上していないのはなぜか。

答 今年度は松島庁舎等の大規模な事業が重なり、前年度どおりの500万円を計上しましたが、3カ年の試行というところで考えていたため、減額分については協議しながら延長していきたいと考えています。

補正予算 松島庁舎建設予算を可決!

～国の交付金を活用し、平成24年度中に建設へ～

平成23年度一般会計補正予算は歳入・歳出それぞれ6億8,956万円を追加し、総額184億5,707万円とする予算が上程され、可決しました。主なものは、松島庁舎建設に係る予算で、本体工事費5億円としていた事業費が、国の交付金活用により大幅に増額されました。庁舎建設予算の主なものは、次のとおりです。

- ◆ 建設工事 7億2,100万円
- ◆ 機械設備工事 1億5,000万円
- ◆ 電気設備工事 1億円
- ◆ 建設実施設計委託料 270万円

陳情・請願

件名	提出者	結果
建設に働く仲間と地域経済を救うルールづくりに関する請願	熊本県建築労働組合天草支部上島分会 川崎正一	採択
県立松島商業高等学校の閉校後の施設活用についての要望書	教良木河内活性化協議会、松島商業高等学校を愛護する市民の会 会長 中山 資	採択
350万人のウィルス性肝炎患者の救済について国への意見書提出を求める陳情について	すべての肝炎患者の救済を求める熊本の会 上天草支部 代表 段下勝輔 他2名	採択→意見書提出

意見書提出

議員発議等により2件の意見書を可決し、地方自治法第99条の規定に基づき関係機関へ提出しました。(要旨を抜粋)

- TPP交渉参加反対の意見書
大震災等からの復旧・復興が最優先されるべきであり、TPPへの参加に向けた検討は直ちに中止すべきである 等
- 肝炎患者の救済に関する意見書
肝炎対策基本法をもとに救済に必要な法整備、予算化をすすめ、全患者の救済策を実行すること 等

指定管理者 可決

- ◆ 老人福祉センター
社会福祉法人 上天草市社会福祉協議会
- ◆ 松島展望休憩所
特定非営利活動法人 上天草アクティブセンター

人事案件 同意

- 職員懲戒審査委員
- 杉田省吾 氏
 - 坂中孝臣 氏
 - 亀崎 太 氏
 - 松田一弘 氏
 - 尾上正長 氏

次期改選は定数18で!!

議員定数改正案を可決

3月議会最終日、議会議員定数等検討特別委員会の新宅委員長より、議員定数を18とする案が上程され、賛成多数で可決されました。定数18は来年の改選より適用されます。特別委員会を中心に検討されてきた経過についてご報告いたします。

賛成 12
反対 8

平成23年6月に設置された特別委員会では、九州管内の類似市の現状や市民アンケート結果、または議会報告会でのご意見などを踏まえ、審議を行ってきました。『人口減少や行財政改革を進める中、定数削減は避けられない』、『急激な定数減は住民の意見が反映されない』、または『定数は維持し報酬を減額する』などの意見があり、具体的には現行定数より少ない20名、18名、16名の3案が出されました。委員会では自治体の人口や財政規模、議会の機能が低下しない定数等を鑑み、3案の中から定数18名が委員会案として決定されました。本会議では10人が討論を行い白熱した議論となりましたが、採決の結果12対8で可決となりました。

賛成!! 議会での主な発言の内容をご紹介します。 反対!!

津留 和子 議員

特別委員会は地域性を考慮し選出している。付託した委員会が9カ月審議し、責任を持って出した結論なので敬意を表して支持する。

窪田 進市 議員

地理的条件や人口等承知の上で、慎重に審議し、出された委員会の結論なので尊重したい。

園田 一博 議員

市民との意見交換の中で自分なりに出した答えと委員会の意見が合致しているので敬意を持って支持したい。

渡辺 勝也 議員

特別委員会に付託した以上尊重すべきだし、年間約 500 人の人口減少や社会の流れを考えると 18 人が妥当である。

田中 豊八 議員

人口 3 万人弱の自治体としては 18 名が妥当と思う。市民も望んでいる。

田中 たつお 議員

合併してまだ10年もたっていない。より多くの市民の声や考えを集めるためにも、定数18名は少ない。

猪塚 安親 議員

まずアンケートのとり方もよくない。類似自治体とは当市は条件が違う。今回は 2 減にとどめ、今後 4 年の状況を踏まえて考えるべきだ。

宮下 昌子 議員

定数削減より報酬を削減すべき。急激な定数減は市民の声が届きにくくなる。定数減は緩やかにし、報酬を削減すれば財政的にも貢献できる。

北垣 潮 議員

議会報告会でも安易に減らすべきでないという意見もあり、誰でも立候補できなくなる。少数意見が反映されなくなるので反対する。

島田 光久 議員

定数削減は緩やかにするべき。確かに人口減が続くし財政も厳しいが、行政の改革がもう少し進んだ後にあわせて行うべき。

討論

● 議案第11号
上天草市介護保険条例の一部を改正する条例制定

宮下昌子

▽ 年金の支給額は年々減少。後期高齢者医療費・市税等の値上げもあり、基金を全額取り崩しても保険料の値上げをすべきではない。



反対討論

● 議案第14号
平成23年度上天草市一般会計補正予算

北垣 潮

▽ 松島庁舎の建設地は標高が低く、防災の拠点、また避難場所として適当ではない。

● 議案第25号
平成24年度上天草市一般会計予算

宮下昌子

▽ 各種補助金が減額される一方、外部からの職員採用や委託料等に多額の税金を投入。地域の人材を活用し、地域で循環する予算に転換するべき。

北垣 潮

▽ 市内にテニスコートはあるがほとんど使用されていない状況であり、松島総合運動公園に新たに造る必要はない。

お知らせコーナー

議会事務局人事異動

4月1日付人事異動は次のとおりです。

- ▽ 議会事務局 局長 大西 訓
- ▽ 議会事務局 参事 塚本 洋子
- ▽ 学務課 参事 大石智奈美 (事務局参事)
- ▽ 退職 森内 孝生 (事務局 局長)

議案等の賛否表

重要議案等に対して、各議員が「賛成」「反対」のどちらであったか、下記のとおり公表します。

議案番号	議案名	結果	評決数	平田 晶子	何川 雅彦	田中 たつお	須崎 光枝	宮下 昌子	西本 輝幸	高橋 健	小西 涼司	田中 豊八	島田 光久	川口 望	田中 万里	北垣 潮	園田 一博	窪田 進市	津留 和子	桑原 千知	渡辺 勝也	田中 勝毅	猪塚 安親	新宅 靖司	堀江 隆臣
議案第6号	上天草市職員定数条例の一部改正	原案可決	18:2	○	○	○	○	●	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	上天草市介護保険条例の一部改正	原案可決	18:2	○	○	○	○	●	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	H23一般会計補正予算(第9号)	原案可決	19:1	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	H24一般会計予算	原案可決	17:3	○	○	○	○	●	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	H24介護保険特別会計	原案可決	18:2	○	○	○	○	●	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	建設に働く仲間と地域経済を救うルールづくりに関する請願	採択	20:0	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第2号	県立松島商業高等学校の閉校後の施設活用について要望書	採択	20:0	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第17号	350万人のウイルス性肝炎患者の救済について国への意見書提出を求める陳情について	採択	20:0	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	上天草市議会議員定数条例の一部改正	可決	12:8	○	○	●	●	●	●	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第3号	TPP交渉参加反対の意見書の提出について	可決	20:0	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○ 議案名は一部省略しています。

○ 賛成 ● 反対 - 議長は除く

訂正 平成24年2月発行、議会だより「えがお」第8号の4ページ、松島庁舎建設土地購入承認の記事中、「全会一致で承認」は、「賛成20・反対1」の誤りでした。

上天草市議会 常任委員会

2月28日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、3つの常任委員会で行いました。委員会審査における主な質問とその答弁、委員からでた意見などを紹介します。

**文教厚生常任委員会の
現地踏査**
(中北小、中南小、維和小)
学校の状況を確認して
きました。



総務常任委員会

3月8日、付託された8議案、陳情1件、継続審査の請願1件について審議し、議案はすべて原案可決し、陳情・継続審議ともに採択しました。

議案第6号
上天草市職員定数条例の一部を
改正する条例の制定



問 合併後10年間で職員を100名削減する計画であったが、これまでの推移について伺いたい。



答 平成16年度の職員数は456名であったが、平成23年度では345名となっており111名の削減となっています。定員適正化計画の目標値は平成26年度までに320名となっていますが、平成25年度以降に二部業務のアウトソーシング化を検討していることから、目標値については平成24年度に見直す必要があります。

議案第7号
上天草市暴力団排除条例の制定



問 公共事業以外の契約や、資材等を購入する場合においても誓約書の提出は必要なのか。また、条例違反が判明した場合、公表の義務は発生するのか。

答 100万円を超える場合、提出が必要となります。また二次下請けから三次下請けまでの請負業者を対象にした条例であることから、資材等の購入に関しては誓約書の提出は必要ありません。公表については事業者が不利益を被ることから、公表する場合には慎重に行う必要があります。

議案第25号
平成24年度一般会計予算



【所管部門】

問 企画費の普通旅費113万2千円と特別旅費の60万円の詳細及び中国の銅陵市との今後の交流について伺う。

答 10月に銅陵市において開催される青銅文化博覧会に参加するための旅費の計上であります。また参加した際に、今後とも交流を進めるといった何らかの協定を残す予定であります。

文教厚生常任委員会

3月9日、付託された条例関係4議案、補正予算7議案、当初予算7議案、その他2議案と、継続審査の陳情1件については賛成多数で採決しました。

議案第25号
平成24年度上天草市一般会計予算



【所管部門】

テニスコート建設の内訳と費用は。

問 財政や地域経済が厳しい中、施設は必要なのではないか。

答 費用は1億6千万円、8面のコートで、25年天草開催の県民体育大会などのテニス会場の予定です。合宿、大会誘致などにより、地域経済の波及効果の期待もできますが、スポーツ技術面の向上が建設の本来の目的です。

委員からの意見

広いアイデアを持って、8面のコートを有意義に使えるように考えてほしい。

経済建設常任委員会

3月8日、付託された11議案の審査を行い、すべて原案のとおり可決しました。また、議案審査の前に、平成22年度から継続して実施している貝場漁港物揚場改良事業について、護岸工事と浮体式係船岸設置の確認を行いました。

議案第25号

平成24年度上天草市一般会計予算



【所管部門】

問 農業費・農林水産物ブランド化推進業務委託料1506万7千円について。

答 今後は、農林水産物加工品開発研究室とブランド推進協議会の活動を進め、農林水産物を使った新商品の開発を推進していきます。加工品作りに関する講習会を開催して、事業者のスキルアップと商品開発の支援、販路開拓とPRを行い、出来上がった商品をブランド認証して上天草ブランドの確立を図ります。



議案第14号
平成23年度上天草市
一般会計補正予算 第9号



【所管部門】

電子黒板の購入、活用効果は。

問 10校としてあるが、どの学校に設置するのか。活用効果は。

答 現在設置している登立小学校以外の全校に配置します。児童や教員から非常に高い評価を受けています。



経済建設常任委員会の現地踏査
(貝場漁港)

答 平成23年度は31件の利用がありました。

問 住宅リフォーム等支援事業補助金について。23年度の実績は。

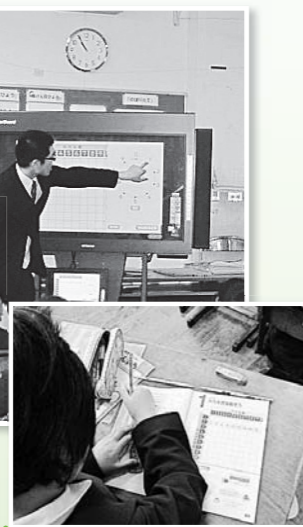
答 現在、1件の申し出があります。

問 住宅費：ユニバーサルデザイン建築
物整備促進事業補助金について、
申し込みの件数は。

答 県の夢づくりチャレンジ事業を活用して実施します。現在、音楽のジャンルは未定ですが、入場料収入を含め、前回以上の規模になるだろうと考えています。

問 商工費：地域連携音楽祭事業委
託料3百万円の内容について。

電子黒板を使用した
授業の様子
(登立小学校)



市政のココを問う



一般質問

3月定例会では11人の議員が一般質問を行いました。

一般質問

Q 上天草市民の健康課題は健康課題は肥満が多い、人工透析患者数が多い、



小西 涼司 議員

健康課題は、肥満が多い、人工透析患者数が多い、特定健診の受診率が低い、幼児の虫歯が多いの四つの課題が上げられます。肥満者の割合が男女平均で熊本県の平均は24.3%に対して、本市は29.9%と高い状況にあります。人工透析患者は22年度実績で142名、新規透析者が14名で全国レベルでもかなり高い数値となっています。特定健診の受診率については、国の目標値である65%に対して、本市は22.9%と低迷しています。幼児の虫歯は、平成18年度の1歳6ヶ月児の虫歯有病率が15.7%で県下で最下位でした。22年度には8.04%と改善はみられるもののいまだ低い水準であります。

小西 課題に対して、どのような取り組みを行ってきたか。
健康福祉部長 保健指導を実施、各個人に合わせた生活習慣のアドバイス等を行い、健康づくりの支援を行っています。受診率アップのために、40歳、45歳といった節目

【ジェネリック医薬品の使用促進について】



小西 本市のジェネリック医薬品の使用促進に対する取り組みは。
健康福祉部長 平成22年度と23年度は、熊本県国保連合会のジェネリック医薬品使用促進事業に参加して市民に対して、差額通知書を発送しました。上天草市の医師会の部会に対しても、取り組みを説明し、会長からは了解を得ています。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAYDAYORI

一般質問

Q 地場産業の活性化は観光施策から



島田 光久 議員

島田 観光地としての受け入れ態勢の取り組みの現状について。
経済振興部長 ソフト面の対応として、あくまで四郎観光協会の充実に力を入れています。観光地として景観維持の向上やトレッキングコース、九州自然歩道観海アルプスの整備、案内板の設置等を実施しています。



一号橋近くにある案内板

島田 観光客の多数は天草というところをイメージする。よく阿蘇と海をイメージする。天草のイメージは比較されている。天草のイメージは海も山もある。山の尾根から海が見えるスポットはたくさんあるが、景勝地が雑木が茂り過ぎていて、国立公園だから木は伐採してはいけないというが、松や必要な植物は保護しながら、生

一般質問

Q 改定される『介護保険料』はどのように調整したのか
A 基金を取り崩し、基準額で月額5000円に抑えた



宮下 昌子 議員

宮下 前回、「基金を取り崩しても保険料の値上げをしないほしい」とお願いしたが、どのような調整をされたのか。
健康福祉部長 試算では基準額で月額5576円（現在4200円）となり、大幅引き上げとなる見込みでしたので、基金を取り崩して月額576円の減額をして5000円、年額では6万円となりました。

【観光・6次産業化 予算について】

宮下 6次産業化の計画は。
経済振興部長 ブランド推進協議会と連携しながら、商品化、情報発信、販路の開拓支援に取り組めます。6次産業化の推進が雇用の場の確保にもなります。一次産業の活性化、経営安定化につながるよう取り組んでいきます。
宮下 ブランド推進及び観光予算関連が大きな割合を占めている。民間企業からの職員採用や有名シェフを呼ぶのにお金をかけるより、市職員の教育と地元の人材活用で地域内循環型社会をつくるべきだ。



本庁舎2階に設置

【インシシ対策について】

島田 最近インシシが増えていて、観光地として安全のためにも、やぶ払い、雑木の伐採は積極的にすべきである。
経済振興部長 今、人の入ることのできない状況であり、人の手を加えないと、また変なことになると思います。

島田 私はこれからの観光施策としては、観光地として地域市民と共有した意識の向上が必要と考えるが市長の観光の基本的な考えは。
市長 観光はイメージ戦略だと私は思っています。

Q

市道樹木伐採並びに市道の舗装整備

A

緊急性の高いものから行政区の要望で順次実施



渡辺 勝也 議員

渡辺 樹木の伐採や市道舗装整備等の今後継続的に実施できるのか。

建設部長 道路整備並びに市道側面の樹木伐採は、24年度は嘱託職員1名他臨時職員3名採用して実施してまいります。



市道沿いの樹木

本市への各県の高校合宿誘致

渡辺 高校合宿を本市に盛んに誘致することは、本市に多大な経済効果をもたらす。また、観光振興にも大きく寄与すると同時に、多くのスポーツ合宿を今後市として取り組んでいく考えがあるのか。

教育部長 開始当初県内高校を中心に学校訪問し、パンフレット配布、県内大学等も訪問、また九州管内の大学等にも誘致活動を行っております。

本市の副市長選任設置

渡辺 一期目就任から早5年大変多忙の中、四町合併して広くなった上天草市を、一人では大変困難であろうと思うこの新年度に、副市長を選任されて、上天草市の発展に二人三脚で頑張つて頂きたい。市長の思いを伺いたい。

市長 副市長については行政運営を滞りなくさせるためには不可欠です。より以上上天草市を飛躍するためには、人材の強化が必要であり、新年度近いうちに皆様方に相談をさせていただきたいと思っております。

Q

日本一の花時計を作つたらどうでしょうか

A

検討させていただきます



北垣 潮 議員

北垣 花づくりが盛んな本市には、花時計というのは観光の面でも合うのではないかと。日本一の花時計を作つたらどうでしょうか。

経済振興部長 現在日本一（世界一）の花時計は伊豆市の土肥海水浴場にありますが、設置をすれば観光客も増えるかと思えます。検討する必要があるかと思えますので、検討させていただきたいと思えます。



松原公園（静岡県）の花時計（2001年現在世界一の花時計）写真：矢木勉著「日本の花時計」より

姫戸庁舎建設と松島庁舎建設について

北垣 市長は施政方針演説の中で、「東日本大震災の教訓を踏まえ、大震災、津波等の災害から市

民生活を守るため・・・」と言われるが、姫戸の対岸には地震発生確率が高いといわれる、布田川・日奈久断層帯があり、松島庁舎建設地も砂まじりのシルト層があり、地震が起これば液状化も起きるだろう。津波の心配もする。松島庁舎は大丈夫なのか。

総務企画部長 松島庁舎及び姫戸統括支所においては、大地震による大津波が発生した場合、両庁舎とも避難所として使用することは不可能として認識しているものでございます。

武道場整備について

北垣 国は2009年度より武道場整備の予算を上げられ、70%を目指すとされている。武道場整備についてはいかがお考えか。

教育部長 今後武道の授業状況等を見ながら検討していきます。

松ヶ鼻、桜迫にトンネルを

北垣 桜迫にトンネルを掘れないか。建設部長 266号線の整備状況を見極め県に要望します。

Q

その後の里親制度の取り組みは

A

3月末に里親として本市で初めて登録がなされる予定です



田中 万里 議員

田中 9月の一般質問にて里親制度について提言したが、里親制度については、文教厚生常任委員会でも福岡の「子どもの村」を視察に行った。その後、部長も検討したとの事だが、どの様な検討をされ取組みを行ったか。

健康福祉部長 里親制度についてご提言いただき、その後研修会を実施し、その中で一世帯が県の研修を終了され現在承認待ちで、承認が得られれば本市で初めての里親登録となります。しかし、まだまだ里親制度について認知が低いので、今後も周知活動を強化し、登録される方の掘り起しを図りたいと思えます。また24年度予算につきましても、里親制度の研修会を実施するための予算を計上しております。

田中 今後上天草市に里親の方が増えて、傷を負った子どもや諸事情で親御さんが育てられない子を上天草市の子として育てられ、将来を担っていく様な子どもへ成長すればと思う。次年度はセミナー等の予算が組まれているので啓発

活動を活発にして下さい。つづいて、6月議会にて養護学校の誘致を提案した。障がいのお子さんを持つておられる方の切実な願いとも訴えたが、その後のどの様な現状なのか。

教育部長 特別支援学校については、市としても誘致なり、上天草高校に併設出来ればと思っております。松橋の養護学校が両方とも定員割れの状況なので、当市への誘致は元より上天草高校への分教室も厳しいと思われまますので、まずは現在養護学校に通っている、通学の利便性や保護者の経済的負担の軽減の検討を行いながら併設なりの模索をしていきたいと考えております。



Q

難病患者への在宅療養対策を障害者に対する要綱のなかで拡充

A

要綱のなかで拡充



新宅 靖司 議員

新宅 難病患者の現状と人数を伺う。

健康福祉部長 熊本県内では1万2986人、天草管内では1007人です。熊本市、八代市、宇土市及び宇城市の4市が難病に対する要綱を定めています。

新宅 上天草市は人工呼吸器をつけられる方の血液中の酸素濃度を計測するパルスキシメーターが必要になるが、これに対する要綱がない。ぜひ要綱を整備していただき難病患者が安心して生活できるようにしていただきたい。

健康福祉部長 重度身体障害者に対する要綱の中で介護用ベッドなど拡充をしたいと思えます。

合津の国道沿いの休耕地対策と、合津川の改修を早期に

新宅 釜新田地区の水田は水はけが悪いので、ほとんどが耕作放棄地となっている。まず合津川のクランク部分の改修と水田内の排水路の整備を早期に行っていたいただきたい。



松島町合津釜新田地区の休耕地

建設部長 合津川については全体計画を見直してクランク状態を解消できるように県に強く要望します。

経済振興部長 休耕地の排水整備については、現状調査が熊本県により実施されます。

新宅 同地区は農業振興地域となっており、松島地区は平成8年から見直されていない。国道沿いは農用地からはずしていただきたい。

経済振興部長 24年度以降に市の一体とした見直しができる予定です。

市長 私も公約としておりますので全面的に努力したいと思っております。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAYDAYORI

Q 国道266号改築
全体の進捗状況は
二間戸から望薩峠までの
3工区の事業展開中



田中 勝毅 議員

田中 合併の将来ビジョンの一つに国道266号の全線早期完成と生活道路の充実を図るとあるが、28年間休止状態の神代権現区間日本セメント所有も含めた土地買収見込みはあるのか。

建設部長 日本セメント所有と確定しているの、県と協力し現道拡幅の用地交渉に努めます。白浜工区は山側のり面カットで軟弱のためアンカー方式工法で決定しています。

田中 赤崎倉岳間は用地交渉があまり進んでない様だが、住民の生命安全を守る貴重な生活道路と、市の均衡を図るためにも、早期に本工事着工をお願いする。

建設部長 県とともに協力し用地交渉に頑張ります。

【イノシシ対策は十分か】

田中 9月議会です採択した誘導農製作設置費約300万円の進捗状況はどうなっているか。

経済振興部長 10メートル四方の檻を2基製作中で完成後3月中旬に松島町に設置します。



姫戸庁舎建設予定地

田中 本市では専従のイノシシ対策係を設置の考えはないか。

経済振興部長 平成24年度に緊急雇用の対策で4名の臨時職員の配置を計画しています。大矢野に2名、他三町に2名の配置予定です。

【姫戸庁舎建設費はいくらを見込んでいるのか】

田中 建設基金プラス一般会計よりの支出は考えているのか。

総務企画部長 姫戸支所に導入する施設等を勘案し、庁内プロジェクトチームで建物の規模に応じた検討を行ってまいります。

Q 松島町峯地区の有効活用について
検討していきたい



西本 輝幸 議員

西本 松島総合センターアロマ造成に伴う峯地区造成事業の経緯について伺う。

総務企画部長 平成4年1月から3月にかけて21名の土地所有者と、面積で1万6297平米の売買契約と補償契約を結んでおり、総額で2307万8850円で締結しています。

西本 昨年の3月11日東日本大震災により、津波で破滅的な被害状況を想定すると、峯地区に避難場所を確保し早急な対策を提案したいと思うが市長の考えを聞きたい。



松島町峯地区

市長 峯地区は標高50メートルありますから、高潮や津波、海の災

害について十分避難場所として考えられると思います。今回の提案については早急に検討していきたいと考えています。

【スポーツ公園について】

西本 峯地区の造成事業の跡地は高台で道路と隣接し排水もよく、面積は4930坪で景観も5号橋から1号橋まで見渡せる景勝地である。

スポーツ公園としてグラウンドゴルフやゲートボール場として最適な場所であり、公共施設の公認コースを作り、地域住民の健康増進とホテル、旅館等の観光客の誘客になると思うが見解を聞きたい。

総務企画部長 グラウンドゴルフ場の公認コース整備による観光客の誘客促進については、事業費や将来的な維持管理等の財源確保に問題があると思いますので、本市の観光振興の施策の一つとして、今後検討させていただきます。

Q 上天草高校の
低受験者数について
どういった事態を
大変危惧しているか



田中たつお 議員

田中 平成25年度に開催される熊本県民体育祭(天草大会)において、本市内を会場とする競技は、**教育部長** 軟式野球(大矢野・松島総合運動公園、教員木山村広場)ソフトボール男子(姫戸町グラウンド・姫戸運動場)、バスケットボール男女(大矢野・松島体育館)柔道(龍ヶ岳体育館)、ソフトテニス(松島総合運動公園)の予定です。

【光ファイバーの整備について】

田中 光ファイバーの整備への進捗状況について。

総務課長 現在1社について提供地域や費用負担や契約期間などの詰めを行っています。また、国の方でもその実現性や必要な申請手続きがございますので、その確認をしております。

【大矢野バイパスを有料化に】

田中 平成29年度に完成予定の大矢野バイパスは無料なのか。

建設部長 無料です。

田中 松島有料道路では、平成22

年度で約3億5千万円の収入があった。誰でも通行料は無い方がいいが、皆さん考えてみてください。国の財政は厳しい、東日本災害にお金がかかる。このような時代に本当に無料がいいのか。

通行料は、天草のために(環境・基金・維持管理等)使えばいいのではないか。

市長 料金を取るかどうかについては、よく事業の内容を点検して、是非をいろいろな方々に聞いた上で判断したいと思っております。



上天草高校



市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKA DAYORI

Q 大矢野総合スポーツ
公園の整備について
現地調査して検討したい



窪田 進市 議員

窪田 総合運動公園は、健康増進、競技力の向上、青少年の健全育成の場として設置されているが、その機能が充分果しているか。

陸上競技用のトラックは撤去されて、走る場所がない。外周は車の通行で危険を生じている。整備、改良して目的を果すべきでないのか。

教育部長 現状では、むずかしいようですが、既存の施設で充足出来ないとするれば、検討しなければならぬと考えます。

教育長 スポーツは、子どもたちの心身の成長に重要でございます。施設整備は計画的に検討すべきと考えます。

【農林水産加工研究センターの現状とブランド化について】

窪田 加工研究センターの建設、及びブランド推進協議会が設立され2年を経過しているが、その進捗状況について伺いたい。

経済振興部長 特産のカンキツ類や海草を使用した10品が完成しております。

今後は、製造者を募り、販売に向け取り組んでいきます。

窪田 地元で生産される農水産物の加工、開発が必要である。又量販店等とも取引が出来る、製造、販路拡大の現状はどうなっているのか。

経済振興部長 ワカメ、ヒジキ等の海草、魚、タマネギ等の農産物を使用した試作品も多数出来ております。

今後は、民間企業や会社等をつくらせていただくよう呼びかけております。又商品のPRも積極的に進めているところです。



大矢野総合スポーツ公園

特集 進む少子化と子育て支援を考える

今回の『えがお』発刊が5月ということでも、子どもの日にならない、少子化と子育て支援を取り上げます。

全国的に少子化の中、当市も例外ではなく少子高齢化の波が大きくなっています。そのような中、現実的に、保育園・小中学校の統廃合の検討や実施が余儀なくされている状況です。

議会としてもその現実を重く受け止め、その対策が求められています。子育てに適した環境、子供が安心して生活できる環境を実現するには何が必要か、その対策を考えていかなければなりません。それがひいては「住民にとっての住みよい街の実現」につながるかと考えます。今月号では現在取り組まれている子育て支援事業をお知らせし、市民の皆さんと考える機会にしたいと思えます。



- 予防接種**
- 集団接種(ポリオ、BCG)
 - 個別接種(三種混合、二種混合、日本脳炎、MR(麻疹、風疹))
 - ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんワクチン予防接種の助成

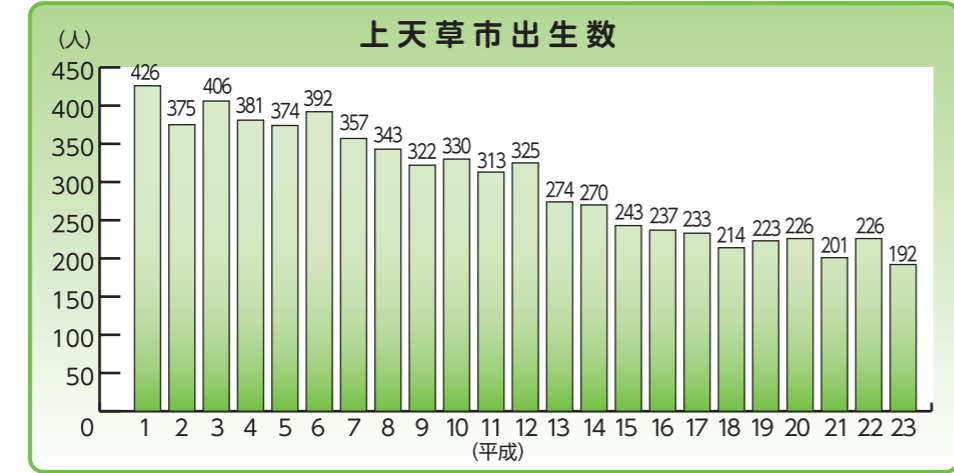


- 出産に対する補助**
- 妊婦健康診査受診券(14回分の発行)
 - 国保加入者が出産した場合、出生児1人につき最高42万円の出産育児一時金が支給されます。(他の社会保険から支給を受けられる場合は、一時金は支給されません)

- 子ども未来館について** (今年度の新規事業)
- 主な業務
- 地域子育て支援事業
 - 子育て親子の交流の場の促進
 - 子育てに関する相談及び援助
 - 子育て関連情報の提供
 - 子ども療養支援事業
 - 障害児の療育(キラキラ仲間)
 - おもちゃ図書館の新設
 - 障害児用おもちゃの貸出し

- 母子保健事業**
- 乳幼児の各種健診および育児相談・各種の育児訪問、育児学級

- 育児に対する補助**
- 子ども医療費助成制度 (市内に住所を置く満9歳に達する日以後の最初の3月31日までの方)
- 児童手当**
- 平成24年4月以降の手当て状況
 - 0~3歳未満(一律・二万五千元)
 - 3歳~小学校終了前(第1子: 2子は二万円、第3子以降は二万五千元)
 - 中学生(一律・二万円)
- ※6月分以降については、所得制限があり該当した場合は、子ども一人に対して一律五千元



議会基本条例を目指して 条例の素案固まる

現在、条例制定を目指し取り組んでいる議会基本条例。市民の負託にこたえ、そして議会本来の役割を果たしていくためには何が必要か、そしてその具体的行動指針をどう明確化するか、特別委員会を中心に検討を重ねてきました。

今回、条例の素案がまとまりましたので、その概要について報告いたします。

1. 条例の概要

- (1) 議会活動の原則
- ①市民に開かれたわかりやすい議会運営
 - ②市民の多様な意見を把握するための機会の確保
 - ③把握した市民の意見をもとに政策提言・立案の充実
- (2) 議員の活動原則
- ①議会内での積極的な自由討議の実施
 - ②議員個人の自己の研鑽
 - ③市民全体の福祉の向上の観点からの活動
- (3) 市民参加
- ①本会議ほか、常任委員会、特別委員会の原則公開
 - ②議会報告会を開催
 - ③意見交換の場の設置
- (4) 行政との関係
- ①議会と行政の対等な関係のもとでの政策議論の推進
 - ②行政側に議員への確認機会を付与
- (5) 議決事項の拡大
- ①基本構想および基本計画の策定などを議決事項に加え、議会としてもその責任を負う
- (6) 委員会の活動
- ①積極的な調査研究を行い、委員会審査の充実
- (7) 議会広報
- ①市民への広報活動の重要性に鑑み、積極的な情報の発信、議会広報の発行
- (8) 議会改革の推進
- ①議会改革に継続的に取り組むため、議会制度調査特別委員会の設置



2. 議会基本条例の必要性と効果

条例を定め、議会及び議員のあるべき姿を明確に示し、市民に信頼される議会を築くことによって、市民福祉の向上に寄与する。

※現在、パブリックコメントを実施しています。詳しくは市役所ホームページ (<http://www.kamiamakusa-c.kumamoto-sgn.jp/>)、または議会事務局へお問い合わせください。



人生は楽・笑

【松島町教良木】
荒木喜介さん 84歳

まちの笑顔
シリーズ



荒木さんとご自宅・庭園



教良木さくら並木

人生は楽・笑シリーズ。今回は、松島町教良木山浦地区の若くて元気な荒木喜介さんをご紹介します。荒木さんは、戦前、飛行機工場で働き、戦後は地元天草に帰り農業・林業にと働くなか、地域のため・自分のためにと民生委員など様々な役職もやってこられました。

59歳で現役を引退されるまで、杉=10町、米=1町5反、みかん=1町5反の他に柿等の柑橘類と手広くおこなってこられたそうです。

また、今から25年位前、荒木さんが60歳のとき、父親と一緒に金性寺のある川沿いに桜の木85本を植え付けられたそうで、その当時は、竹にカンネカズラが巻きついて景観も悪く、道路にもカズラが張る状態だったそうです。そこで、父親が「どがんかせんばいかんばい」と二人で竹・カズラを根気強く撤去され、桜の木を植えられ今現在の教良木に毎年うつくしい花を咲かせています。

最愛の奥さんが亡くなられて2年が経つそうですが、奥さんとの記念を残しておこうということで生前から、二人で日本各地はもとより、ヨーロッパ・アジア・アメリカなど世界を旅行されてこられたそうです。

荒木さんに、今の生きがいをお聞きしましたら、『うなぎ・魚釣り・植木などの趣味が楽しみです』と答えて頂きました。そして、最後に言われたのが、『山で枝打ちなどを行い身体を動かし、また日記を書いたり、本や新聞を読むことなど、頭の体操をすることが、ボケ防止になっています』とのことでした。

若くて・紳士的なかつこい荒木さんでした。取材した私が、かえって勇気をもらいましたし、心が豊かになりました。いつまでも身体に気をつけられ、元気でお過ごしください。本当にありがとうございました。

まちを歩いて... 姫戸地区

一年中で動植物が生きいきと輝きを放つこの時期、町内をぶらりと歩き、久しぶりに会う人々とその場その場で腰をおろし、時間がたつのも忘れる程の語らいの中で少子高齢化の話になり、近所に子どもの元気な声がなく、日々淋しさを感じているとか。

まわりを見わたす毎に空家がふえて行く様を、何と表現していいのか。四、五年後を予想すると、こわい感さえる。自分達も老いはすぐそこにある。そんな事を考えると、毎日が不安でと、地域の衰退を嘆く人々の声が私の胸にグーッと迫り、上天草市の現状をどう打破すべきか考えさせられた散歩になり、自分の無力さを痛感した一日でした。

「ほんとに何とかしなきゃ! 上天草市」



表紙の
写真の

一号橋の展望所に造られた花だんには色とりどりの花が咲き、観光客の目を楽しませていました。

次の定例議会は

6月です。



ぜひ傍聴にお越しください。

詳しくは議会事務局へ ☎0964-56-1111

編集後記

東日本震災から1年が過ぎ、いろいろな視点から報道がなされ改めて災害の甚大さを思い知ったところです。

そこで、日本国がどう動くか? 世界中の人々が関心を寄せる中で、私は、私なりに自問自答しながら命の尊さ・大切さを感じてお考えしています。

さて、今回の『えがお』発行につきまして、今までもよりも大変でした。議事・議題の多さや年度末の職員の異動もかさなり、編集作業に多くの時間と労力を費やしました。

また、広報編集特別委員会では、内容の充実度の更なる向上を目指し、今回の製作前に勉強会を実施しました。講師として熊日上天草支局長をお招きし、『広報紙の目的やテーマ・見出し』などの考え方や考え方について学びました。

どうか、市民のみなさん、私達編集委員の取り組みにご理解をいただければありがたいと思います。

それでは最後に、今後ともご家族一同様で愛読いただきますようお願い致します。

(田中 たつお)

上天草市議会

広報編集特別委員会

委員長 猪塚 安親
副委員長 津留 和子
委員 川口 望
須崎 光枝
田中 たつお
平田 晶子

